

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
津島市まちなか歴史・文化地区

令和3年3月

愛知県津島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	年間観光客数	人/年	1,442,721.0	1,650,000.0	1,643,928.0	確定	△	あり	○	1,113,065	R3年1月	×	<p>計測対象である藤まつり、天王祭、秋まつりが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため。</p> <p>■ 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる</p>	<p>本指標の年間観光客数は3つの祭り(藤まつり、天王祭、秋まつり)と、2か所の施設(津島神社、観光交流センター)の利用者数を合算することで算出している。しかし令和2年においては前者の祭りが全て中止になったため、正確に従前値や目標値との比較ができていない。ただしその内訳に注目し、後者2か所の施設の値と比較すると従前値比117.8%と上昇している。過去直近の前者の祭りに訪れた観光客数を合算すると、目標値を上回り、事業効果はあると考える。</p>
指標2	歴史的・文化的景観に関する満足度	%	47.3	57.3	67.9	確定	○	あり	-	-	-	-	<p>□ 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる</p>	<p>行政のみならず市民や市民活動団体の修景の取組みが進んだことで、来訪者の歴史的・文化的景観に関する満足度が向上した。</p>
指標3	市民活動団体数	団体	3	6	28	確定	○	あり	○	28	R2年4月	○	<p>□ 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる</p>	<p>まちづくり活動・観光振興費助成事業等により市民によるまちづくり活動が活発になるとともに、歴史的・文化的なまちづくりに関心を持つ市民が増加した。</p>

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	本市における主要な観光施設・祭の年間観光客数	人/年	1202721.0	1,383,928	確定 ●				H 年 月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業の実施により、祭時のみならず平時の回遊性等が向上したことで、年間観光客数が順調に増加しており、歴史・文化資源等の活用による活力・にぎわい創出の効果が表れた。
その他の数値指標2					確定				H 年 月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定				H 年 月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標4					確定				H 年 月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	市民活動団体による様々な活動の継続	団体が行う事業への補助制度を継続して行うとともに、自立可能な団体運営、企画立案などのサポートを実施している。	自立可能な団体運営や企画立案ができるようになった。	サポート内容の在り方や手法の検討。市民や企業等の市民活動への参画拡大。
	観光客の受入れ態勢の整備継続	道路美装化・小路整備事業として小路のカラー舗装を前計画に引き続いて実施している。前計画と現計画の合計の進捗率は58.0%。	観光面において計画地区の回遊性や利便性が向上していると考ええる。	引き続き道路美装化・小路整備事業により小路整備を進めている。現計画の令和5年以降には案内板整備事業も予定されている為、現在の小路整備と併せて更なる観光客の受入れ態勢の推進を目指す。
	歴史やにぎわいを醸し出す景観整備継続	道路美装化・小路整備事業として小路のカラー舗装を前計画に引き続いて実施している。前計画と現計画の合計の進捗率は58.0%。	道路舗装の整備により計画地区の景観保全が推進されていると考ええる。	方策としては歴史文化の学びによるソフト面の町なみ維持向上も掲げている。それらには感染症対策を講じた上で慎重に取り組んでいく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	歩道未整備箇所の改善	橋詰見越線の歩道整備を行うため、詳細設計及び用地測量、土地評価、物件調査を行った。また住民説明会を開催した。	歩道工事のための平面図等を作成した。また調査を行ったことで来年度の用地取得に向けての資料を整理した。住民説明会において事業についての住民の理解を得た。	現計画中の事業完了を目標に引き続き用地購入、整備工事を進める。
	天王川公園内の藤棚の改修	防災・安全交付金にて事業に取り組んでいる。藤棚をコンクリート擬木のものからスチール製のものへと改修を行っている。進捗率15.1%	対象の藤棚のエリアでは元の景観を損なわずに改修を進めることができている。	天王川公園で春季に開催される尾張津島藤まつりや藤の花の生育状況に留意しながら、引き続き藤棚の改修工事を進める。
	文化財等の保存・活用	尾張津島秋まつりについての調査を今後予定している。	-	現計画にて令和5・6年に予定している尾張津島秋まつり調査事業にて、文化の調査や記録を行う。
	歴史的・文化的景観のさらなる向上	尾張津島秋まつりにて重要な石採祭車の収蔵庫の修景、道路付属物の道路照明の美装化を今後予定している。	-	令和5年の石採祭車収蔵庫建替・修景費助成事業にて歴史や賑わいを醸し出す景観の創出を、令和4年度からの道路照明建替美装化事業で良好な都市景観の創出を目指す。
	後継者の育成	市内の小学生高学年児童を対象にフィールドワークや地域の祭の見学、祭・文化活動への助成により後継者を育成することを今後予定している。	-	フィールドワークや見学等の文化活動を実施するために感染症対策を講じた上で事業に取り組んでいく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
天王川公園内、藤棚周辺の景観整備や公園全体の整備	交付金事業を用いた公園整備の推進と同時に、Park-PFIによって公園に賑わいを創出する。	令和4年度以降	景観整備については公園設備全体の老朽化。Park-PFIについては対象の事業者の把握や実現可能性についての調整。